

観光事業に関する自治体実態調査

令和5年／2023年

日本観光推進総合研究所



調査目的

- ・各自治体における観光事業やプロモーションに関する取り組み状況の実態把握を行うための調査です。（平成30年度より毎年実施）
- ・本調査結果を今後の観光プロモーション活動などにお役立ていただくことも、あわせて目的としています。

調査期間

- ・令和5年4月10日～令和5年5月31日

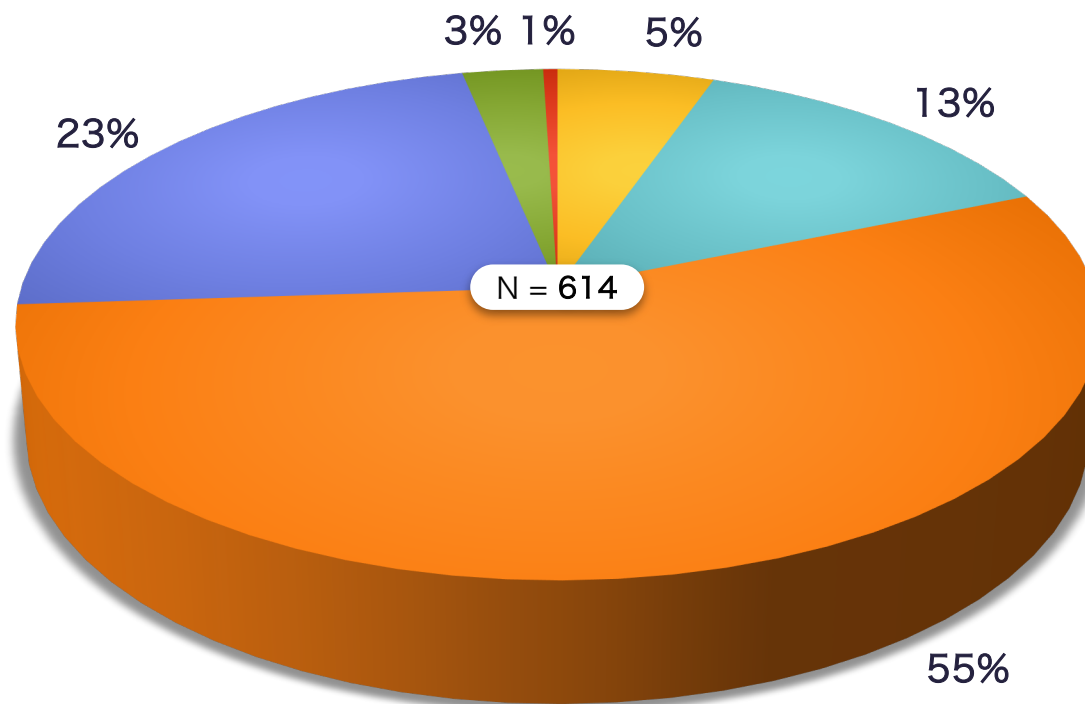
調査対象

- ・全国1,741自治体

回収状況

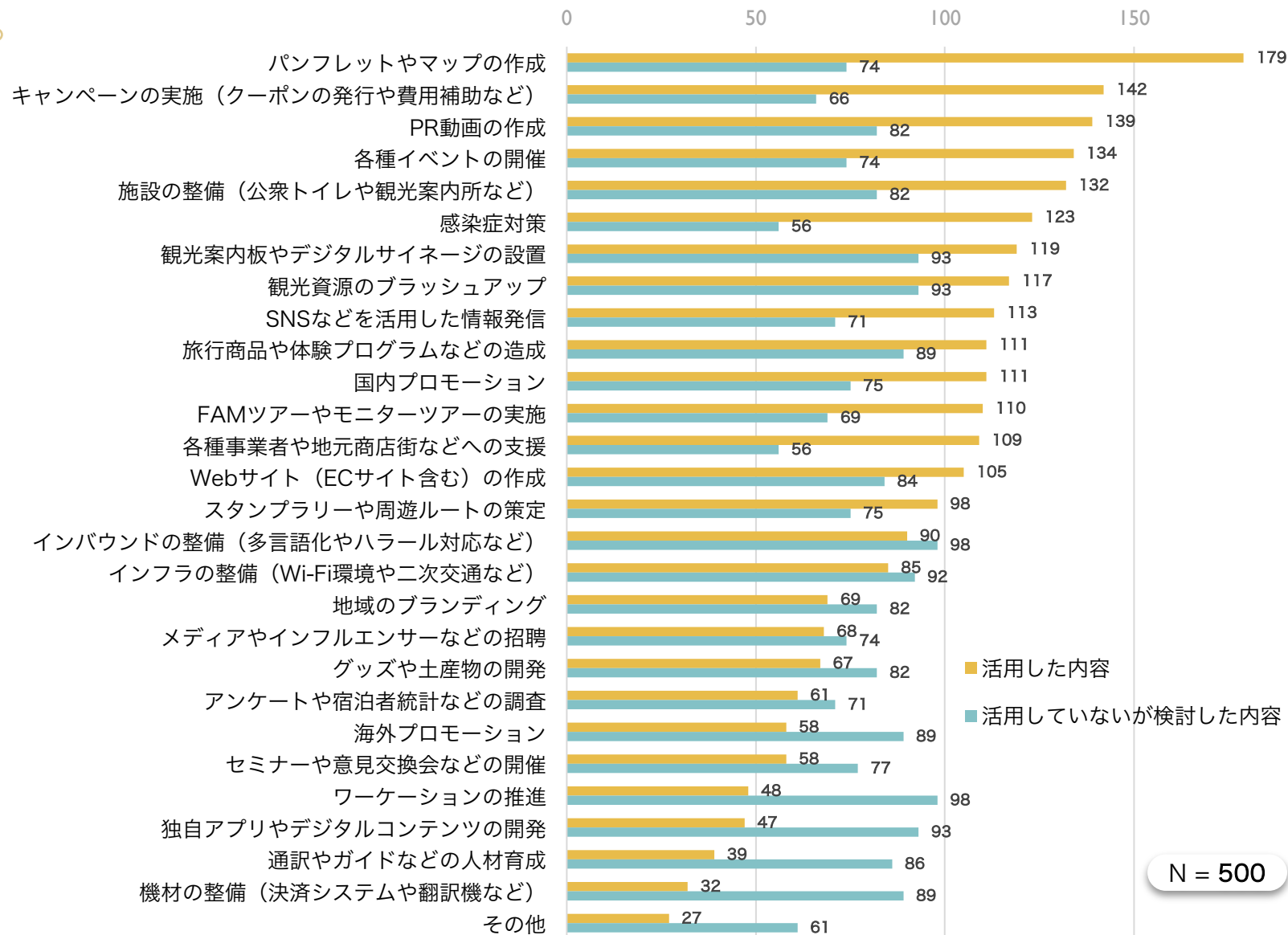
- ・回収数：652票
- ・回収率：37.4%

01. コロナ前を基準にした昨年度の観光客数の増減



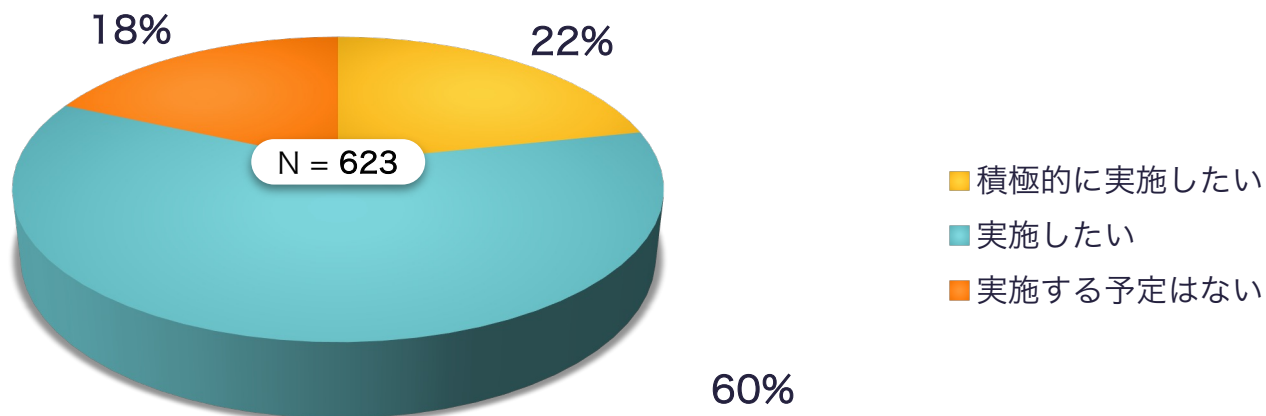
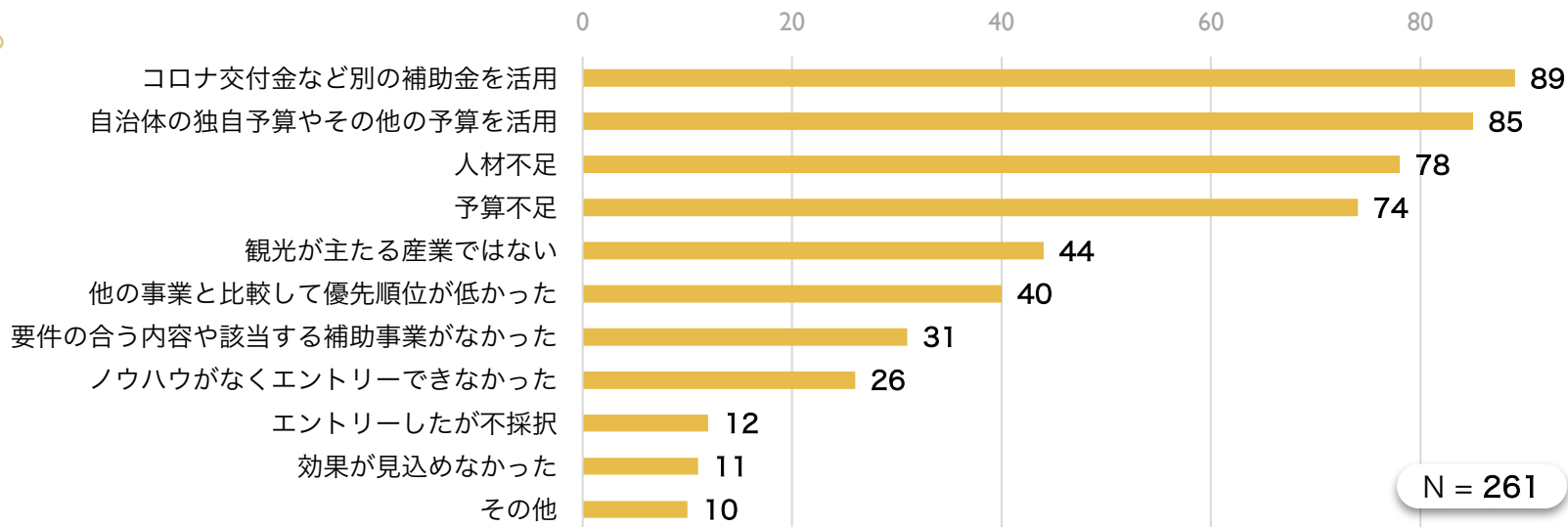
- コロナ前より増えた
- コロナ前と同じくらいに戻った
- コロナ前の約7割～9割
- コロナ前の約4割～6割
- コロナ前の約1割～3割
- コロナ前の1割未満

02-1. これまでのGoToトラベル事業や観光庁等における 補助事業を活用した内容もしくは活用を検討した内容

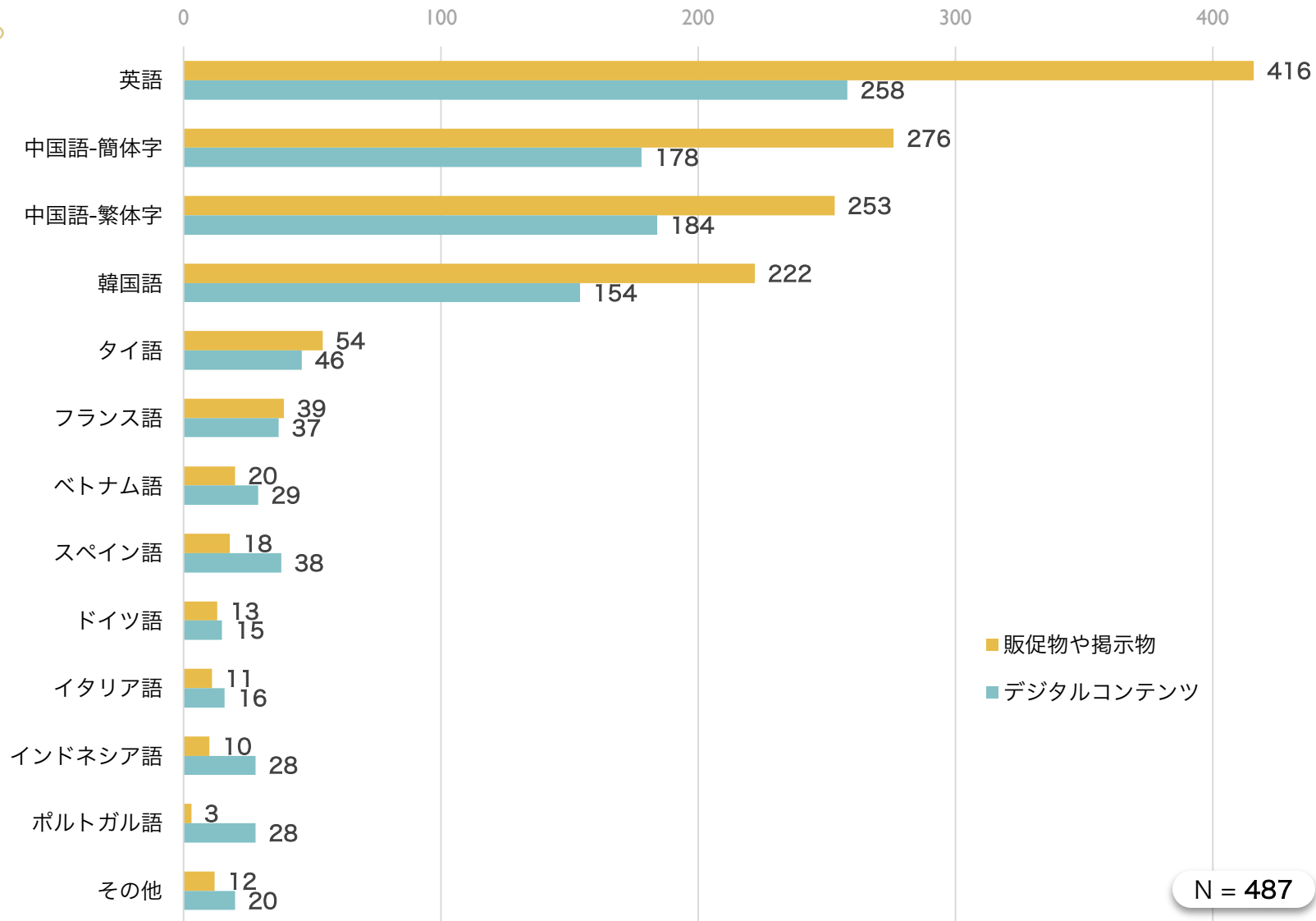


N = 500

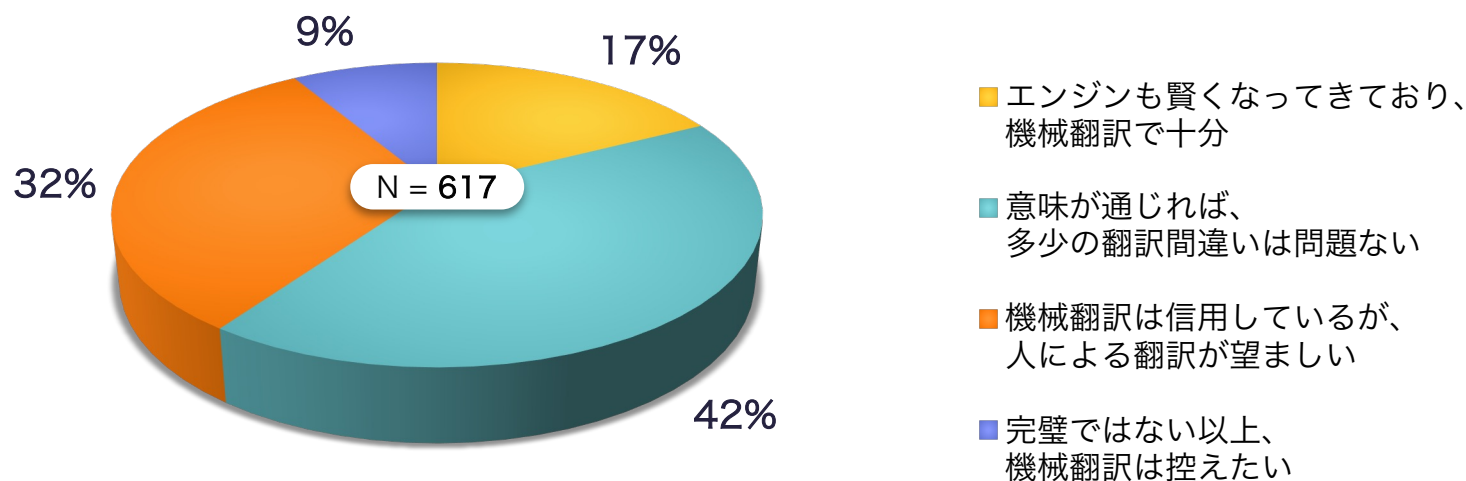
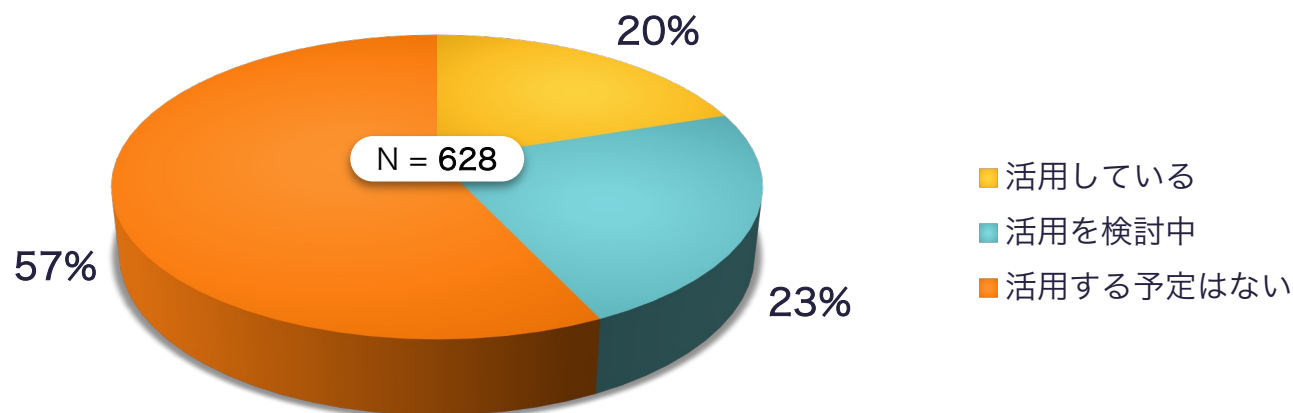
02-2. これまでのGoToトラベル事業や観光庁等における補助事業を活用しなかった主な理由および今後の方針



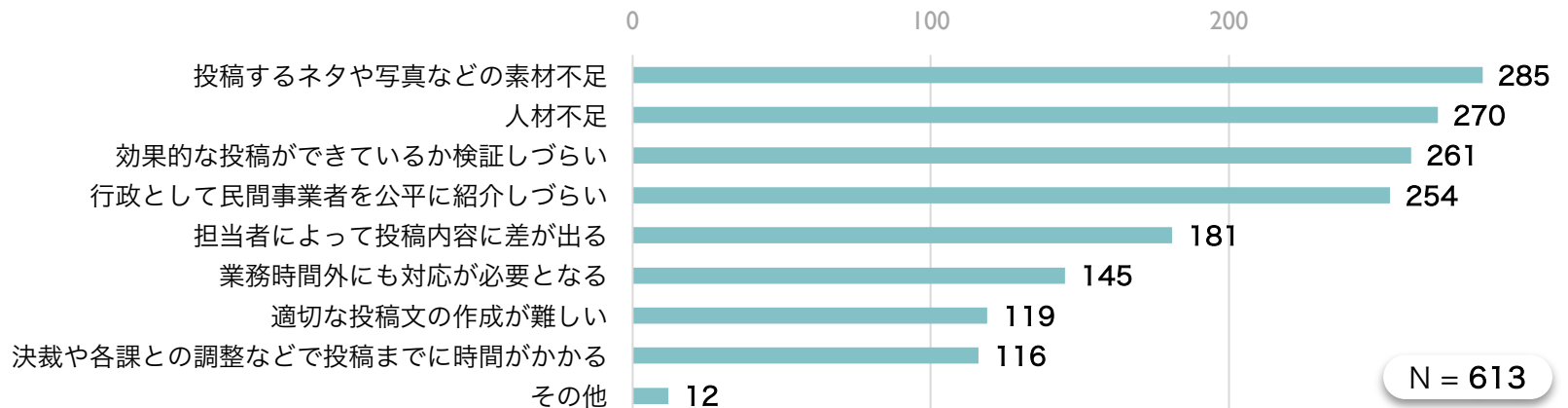
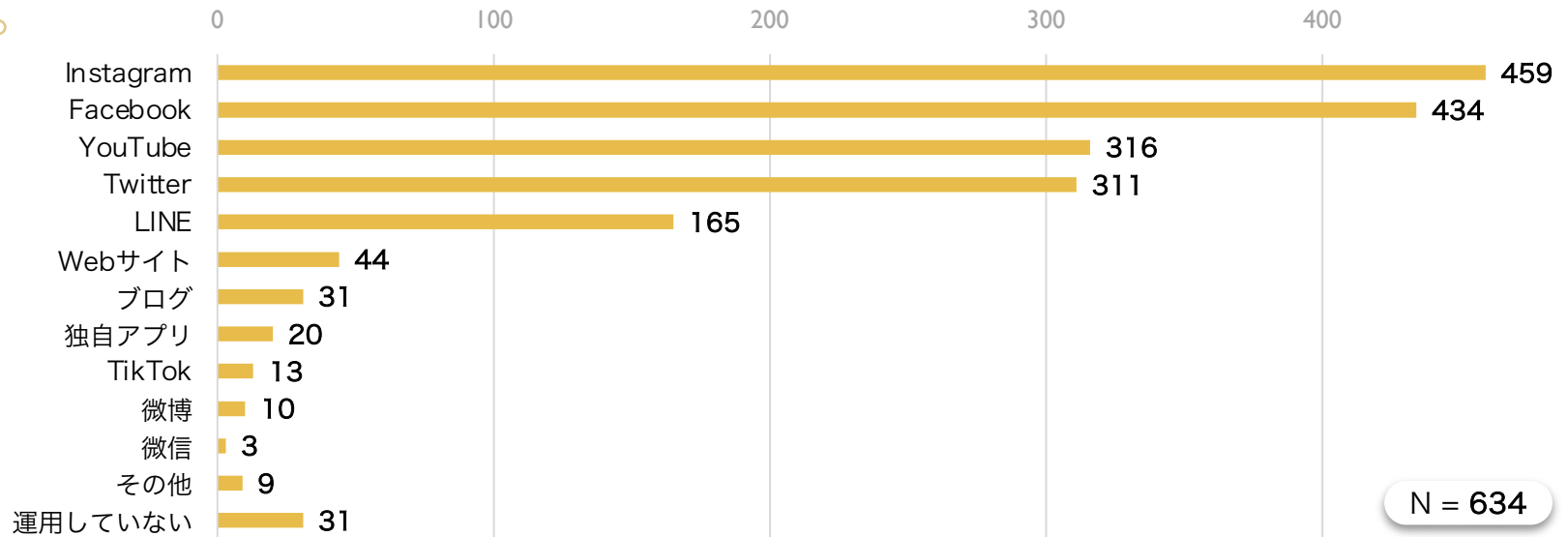
03. 多言語化の実施状況とその対応言語



04. 機械翻訳の活用状況および機械翻訳に対するイメージ



05-1. 情報発信のプラットフォームおよびSNS運用の課題



05-2. SNSの運用における効果的な投稿内容や成功例など

投稿内容【工夫】

有力観光資源のライブ配信

インスタライブを実施

YouTuberに依頼して動画を撮影

高頻度での投稿

テレビ放映の時間に合わせて関連する内容を投稿

ロケ地や放映情報を紹介

名勝や名産品を映える写真とともに投稿

イメージキャラクターを活用した投稿

イベントの告知（開催前から定期的に投稿）

一般の投稿者の写真を掲載

関係自治体の公式アカウントのフォローや引用など

地域おこし協力隊による自由度と速攻性の高い情報発信

PR大使の募集にSNSを利用

SNSのターゲット広告

プレゼントキャンペーンの実施

フォローキャンペーンの実施

フォトコンテストの実施

成功例【結果】

SNSの投稿を見た外国人観光客からの問い合わせが増加

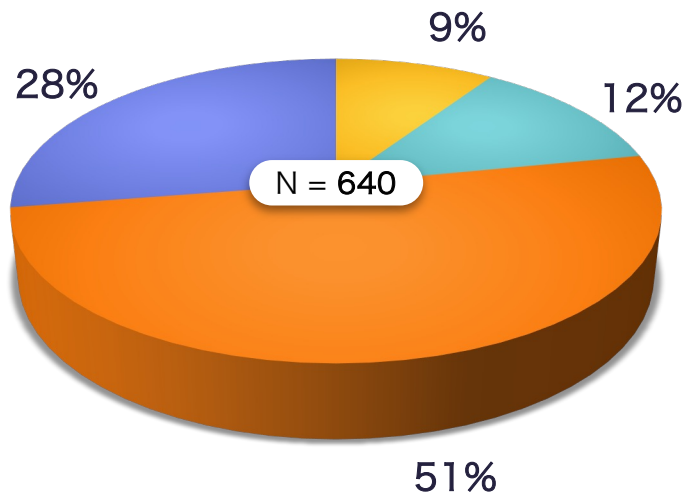
イベントの来場者が増加

市の認知度や関心度の向上につながった

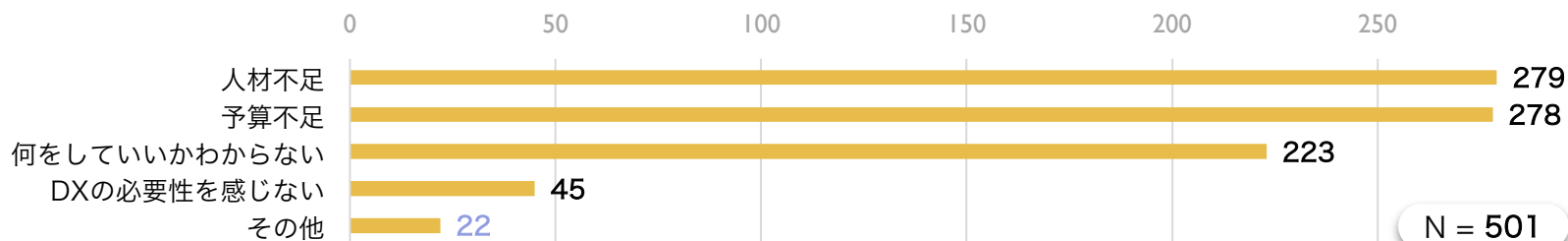
フォロワーやチャンネル登録者数が増加

06-1. 観光DXの取り組み状況および

取り組めていない理由もしくは取り組む予定のない理由



- 取り組んでいる
- 取り組む予定
- 取り組みたいが実施できていない
- 取り組む予定はない



その他の主な回答

広域的に取り組むべきだと考えている

適切なツールが判断できない

具体的な特色ある取り組みの検討が進んでいない

DXに係る専門的知識を有した者がいない

行政として積極的に取り組む必要を感じない

どの程度効果を見込めるかわからない

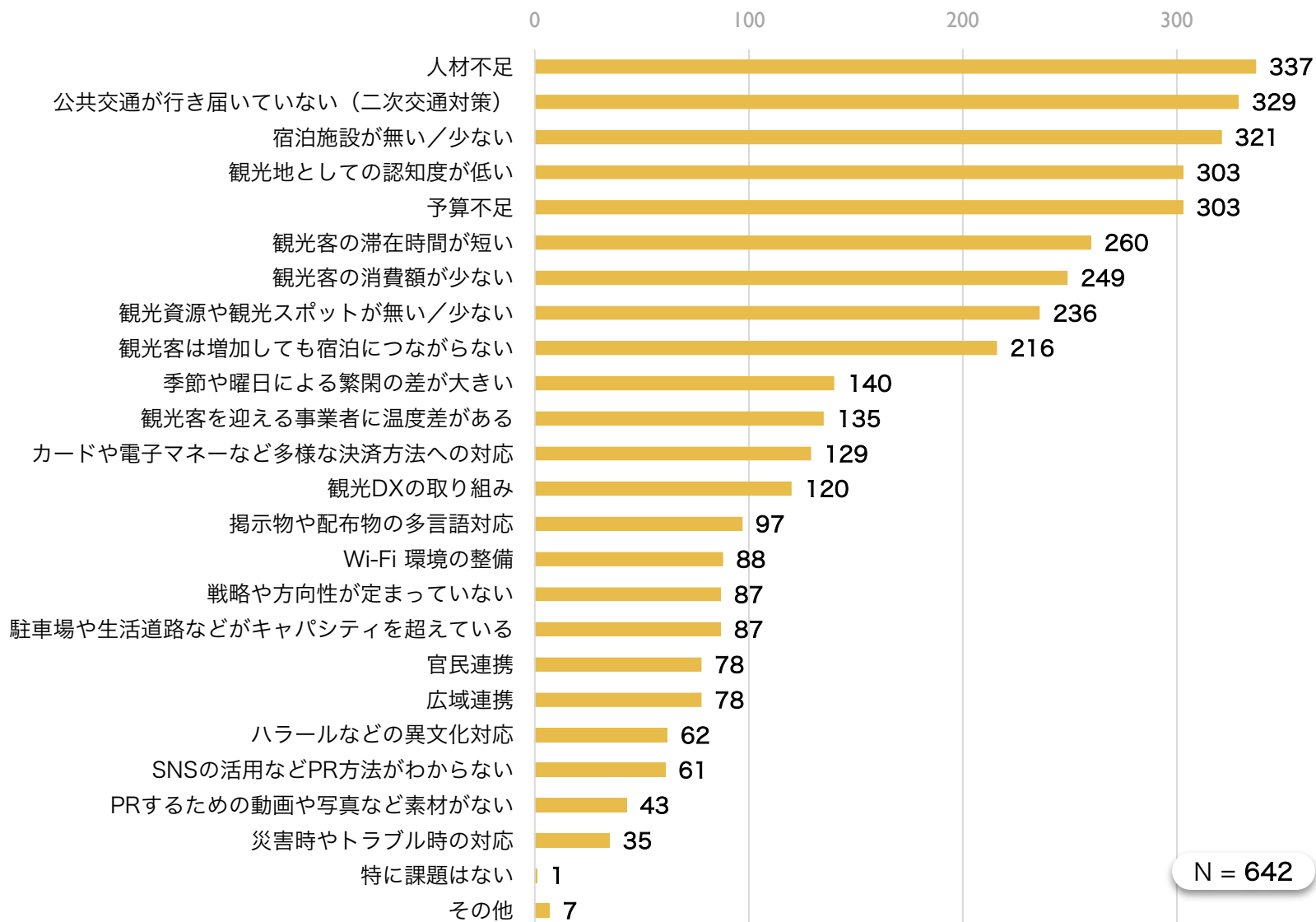
地域内の観光事業者の合意形成

事業所の高齢化により、導入をすすめても断られる

06-2. 取り組んでいる、または取り組む予定の観光DXの内容

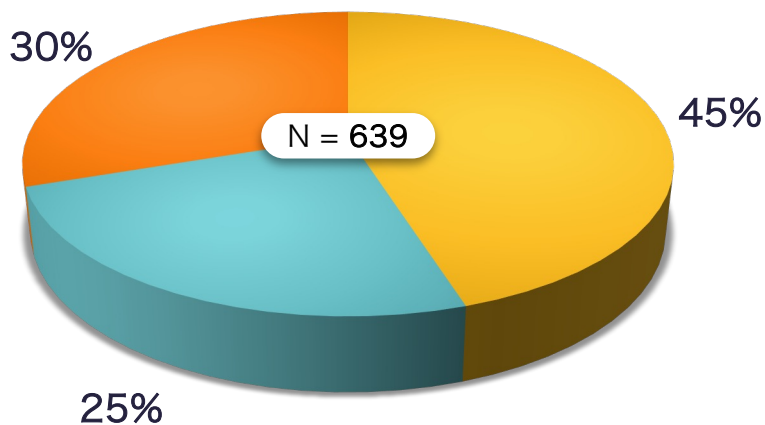
AIによる観光コースの自動生成
AI乗り合いタクシー
ARアプリ
ARを使ったデジタルコンテンツの開発事業
Googleビジネスプロフィールの活用
GPSを利用した人流データ等の取得
MA、CRMを活用したデジタルマーケティング
QRコードの積極的な活用
SSMRを活用した観光案内
VRサイト、ECサイトの作成・運用
VR動画を使用した観光PR活動
Webアンケートによる定量定性分析
Webサイトの流入分析等によるデジタルマーケティング
イベントの参加フォーム申込の電子化
オンラインツアーの実施
キャッシュレス決済の面的導入
データの収集・可視化
デジタルサイネージの活用
デジタルスタンプラリーの実施
デジタル観光マップの作成
デジタル技術を活用した周遊型謎解き事業を展開
デジタル商品券の発行
ビッグデータの活用（LINEなど）
メタバースを活用した情報発信
観光MaaSの構築
観光アプリの導入
観光デジタルマップの作成
観光と交通が一体となったアプリの導入（交通情報には観光スポットや飲食店の情報が掲載）
観光案内ボランティア利用申込手続きのオンライン化
観光案内所のオンライン連携
観光施設の受付システムのリプレイスに伴うICT導入
宿泊客のシステム管理とデータ分析
宿泊予約、土産配送、移動方法確保などを集約したアプリの開発
演劇の字幕解説の導入（手持ちのデバイスで舞台上演に合わせた字幕解説が自動的に表示）
混雑状況を可視化するWebサイトの運用
民間企業と包括連携協定を締結し、「車両ナンバー検知AIを用いた交通調査」や「地域消費分析プラットフォーム構築」のための実証実験を実施
教育旅行におけるメタバースの活用
広告配信によるデジタルプロモーション
施設予約・利用申請のデジタル化
地域CRMの活用
地域通貨による決済
調査・分析のAI活用
入込客のカウント
予約・決済システムの構築

07. 観光事業の推進における課題

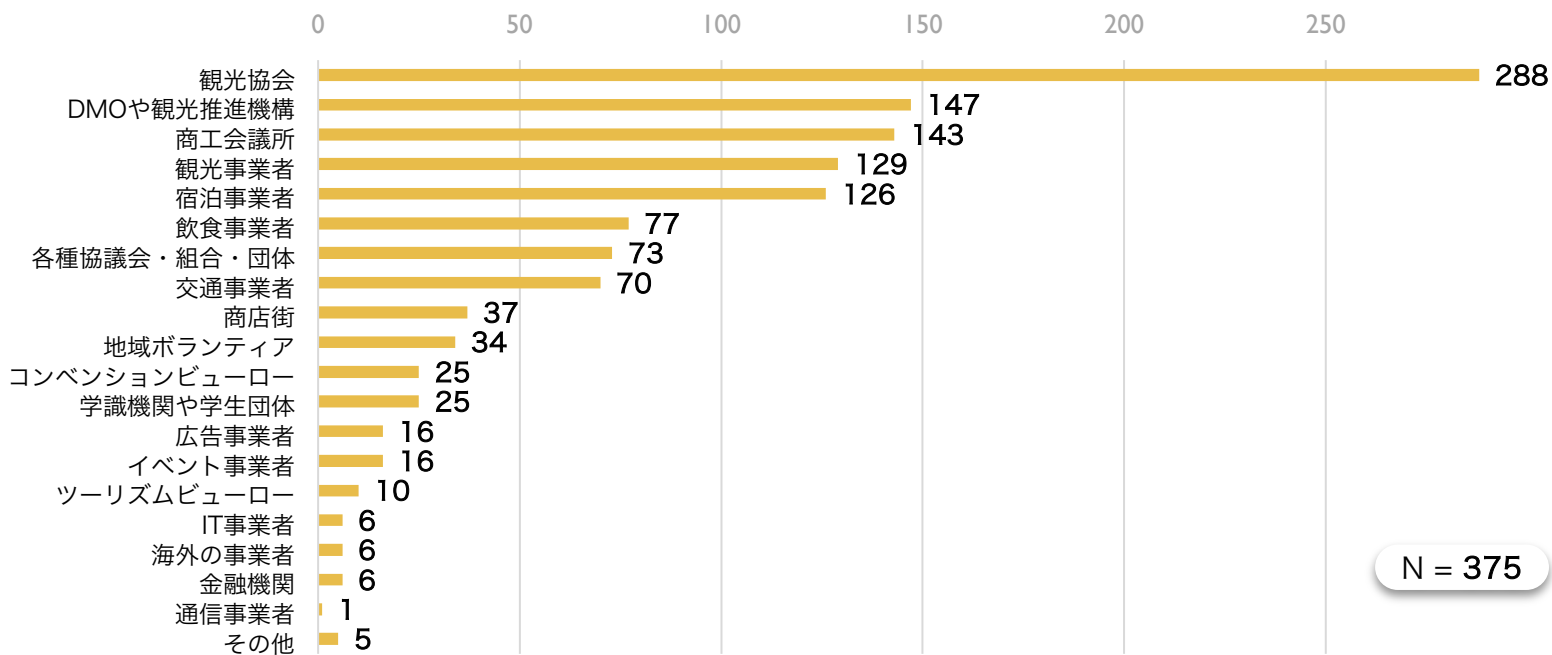


N = 642

08. 観光事業の推進における官民連携の状況とそのお相手



- 連携している
- 連携を検討中
- 連携する予定はない



09. 観光事業の推進における広域連携の状況とそのお相手

